

# 令和5年伊勢市観光客実態調査 第2期速報【概要】

## 〈今回公表する調査結果〉

令和5年伊勢市観光客実態調査 第2期速報

## 〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

## 〈調査日〉

令和5年6月17日(土) 9:30～16:30 (7時間) /晴れ  
令和5年6月18日(日) 9:30～16:30 (7時間) /曇り  
令和5年7月29日(土) 9:30～16:30 (7時間) /晴れ  
令和5年7月30日(日) 9:30～16:30 (7時間) /曇り時々晴れ

## 〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

## 〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（伊勢河崎商人館周辺）

## 〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

## 〈有効回収数〉（市民除く）

707 サンプル

## 〈留意事項〉

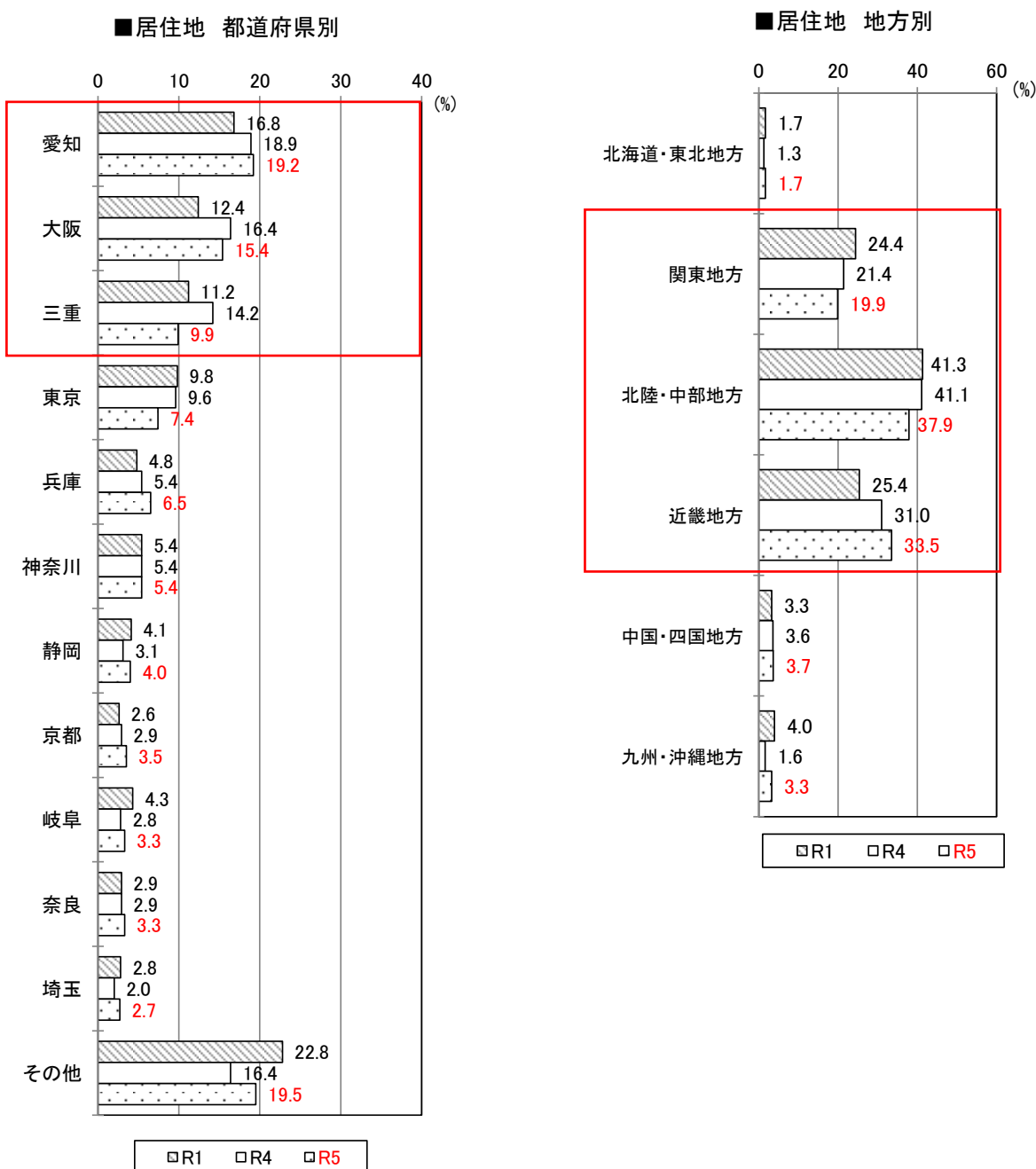
- ・本資料の作成は、令和5年伊勢市観光客実態調査第2期速報値を用いています。
- ・端数調整により割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・令和1年及び令和4年との比較は、各年の第2期のデータを用いて行っています。

# 1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、R1年、R4年と同様に近郊が多く、北陸・中部地方、近畿地方、関東地方の順となっている。愛知はR1年、R4年より増加し、三重はR1年、R4年より減少している。
- ・40歳代及び50歳代の世代で半数程度を占めている。
- ・家族（三世代）及び一人旅での来訪が年々増加しているが、家族（子ども）及び友人での来訪は年々減少している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が19.2%で最も高く、次いで「大阪府」が15.4%、「三重県」が9.9%となっており、上位3位はR1年、R4年と同位で、「愛知県」は増加しています。「三重県」はR4年より4.3ポイント減少しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が37.9%で最も高く、次いで「近畿地方」が33.5%、「関東地方」が19.9%と上位3位はR1年、R4年と同位で、「近畿地方」は年々増加しています。

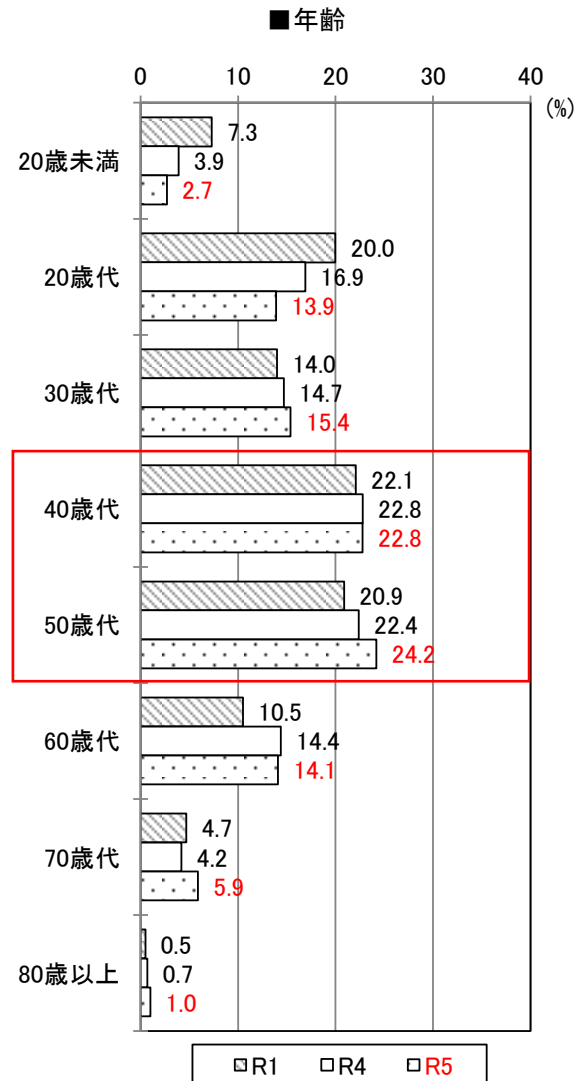
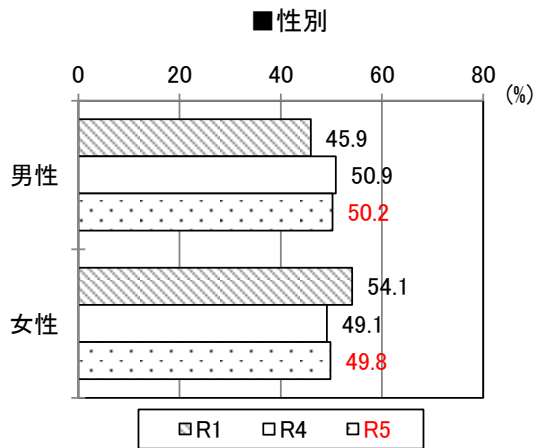


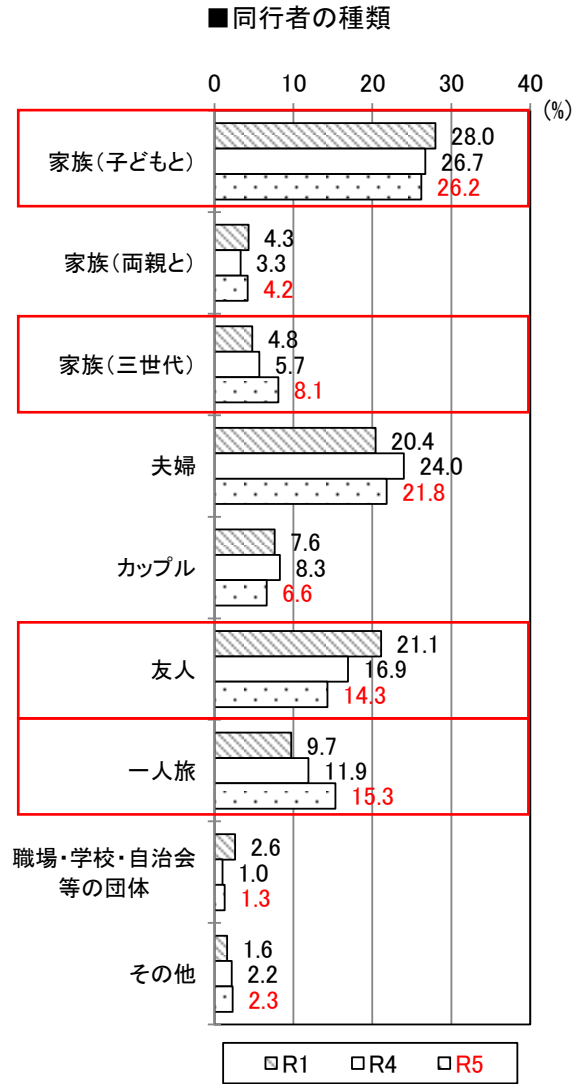
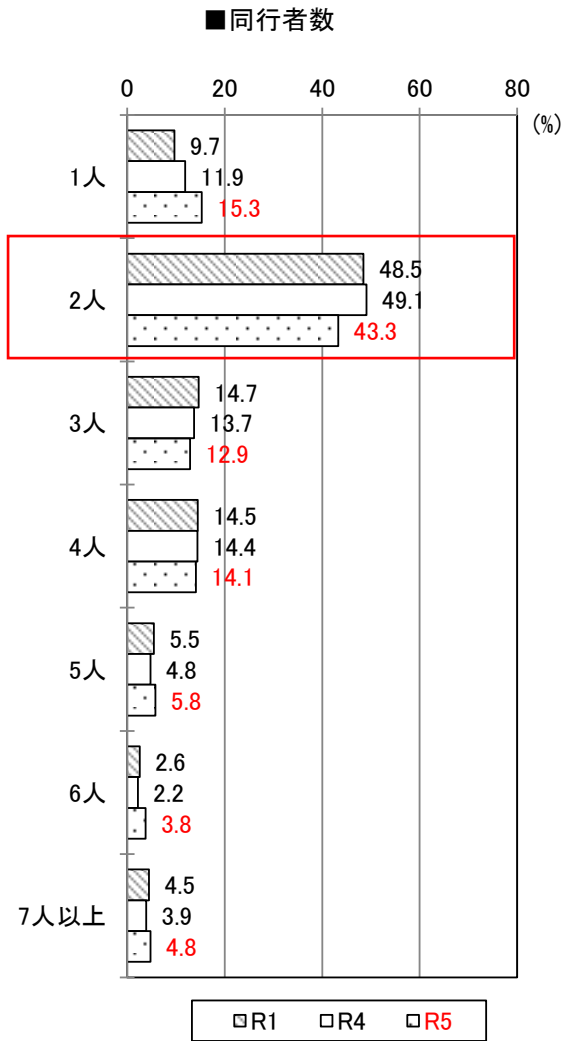
性別については、「男性」が50.2%で「女性」の49.8%を上回っています。

年齢については、「50歳代」が24.2%で最も高く、次いで「40歳代」が22.8%、「30歳代」が15.4%となっています。R1年、R4年と比べ『20歳代』が減少しています。

同行者数については、「2人」が43.3%でR1年、R4年と同様に最も高く、次いで「1人」が15.3%となっています。また「1人」がR1年、R4年と比べ増加しています。

同行者の種類については、「家族（子ども）」が26.2%で最も高く、R1年、R4年と比べ減少しています。R1年、R4年と比べ「家族（三世代）」及び「一人旅」は増加している一方、「友人」は減少しています。





## 2. 旅行行程

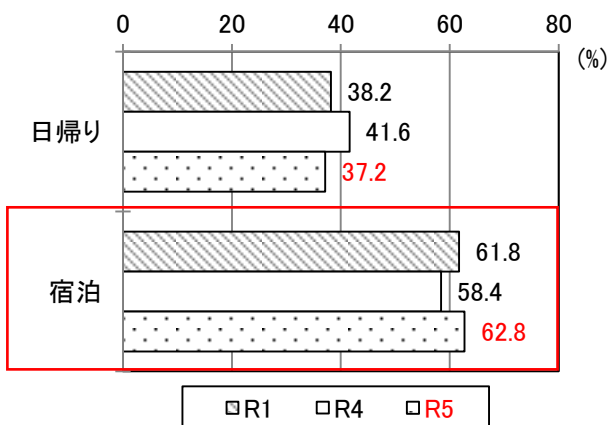
- ・ 宿泊数（伊勢市内）は1泊が最も多くなっているが、3泊以上がR1年、R4年より増加している。
- ・ 利用交通機関については、R1年、R4年と同様に自家用車・バイクが最も多くなっている。
- ・ 伊勢市以外の訪問地は、R1年、R4年と同様に鳥羽、志摩の順に多くなっている。

宿泊の有無については、「宿泊」が62.8%で「日帰り」の37.2%を上回っています。旅行全体の宿泊数は、「1泊」が66.0%で最も高く、次いで「2泊」が25.9%と、R1年、R4年と同様の傾向となっています。

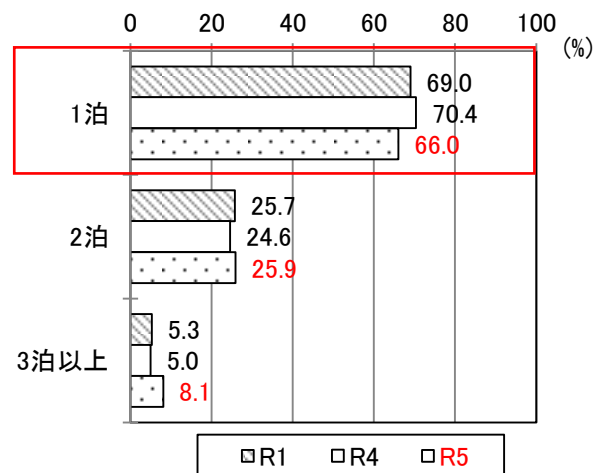
また、「伊勢市内のみ」に宿泊している観光客はR1年、R4年より増加し、「伊勢市外のみ」に宿泊している観光客はR1年、R4年より減少しています。伊勢市内の宿泊数は、「1泊」が77.4%で最も高く、次いで「2泊」が19.5%となっています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5時間未満』の滞在が42.6%でR1年より3.5ポイント、R4年より6.4ポイント増加、『5時間以上』の滞在が57.5%でR1年より3.5ポイント、R4年より6.2ポイント減少しています。

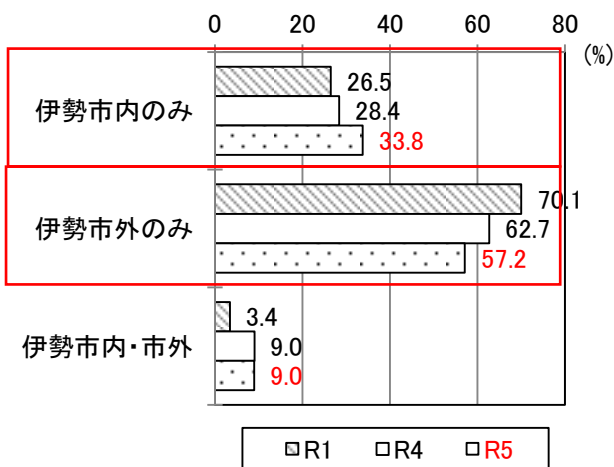
■ 宿泊の有無



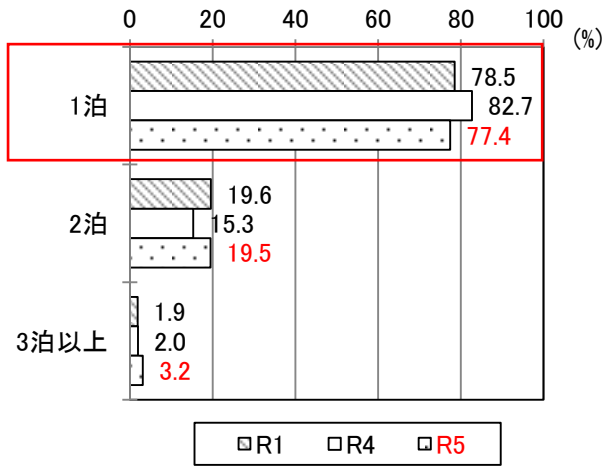
■ 宿泊数(旅行全体)



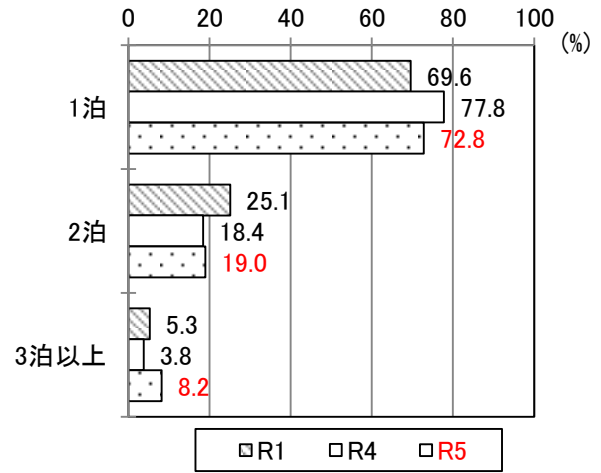
■ 宿泊場所



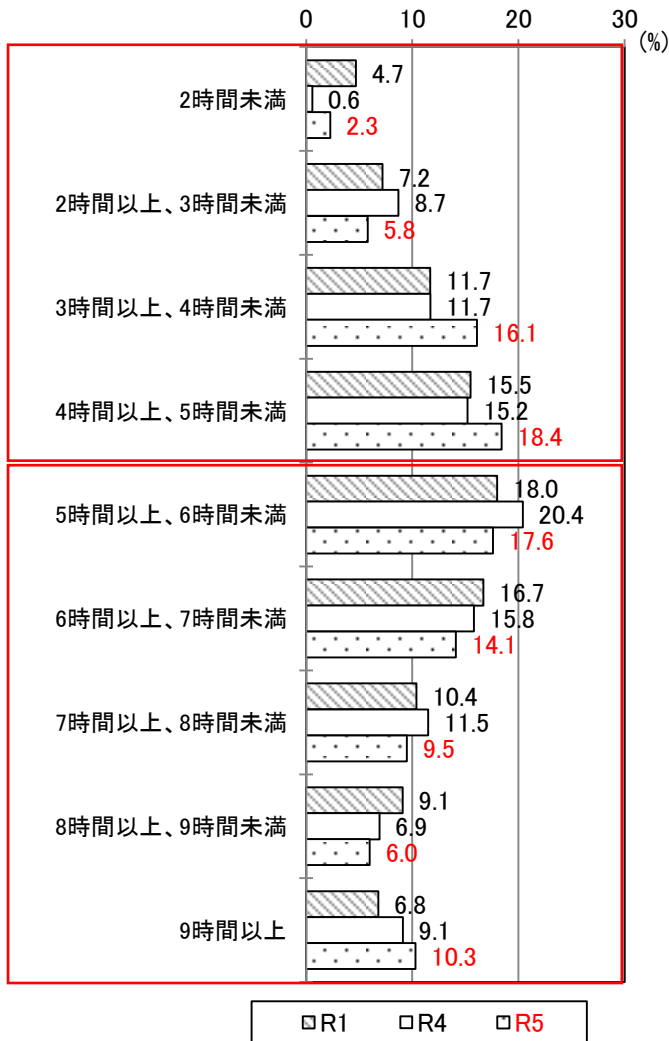
■ 宿泊数(伊勢市内)



■ 宿泊数(伊勢市外)



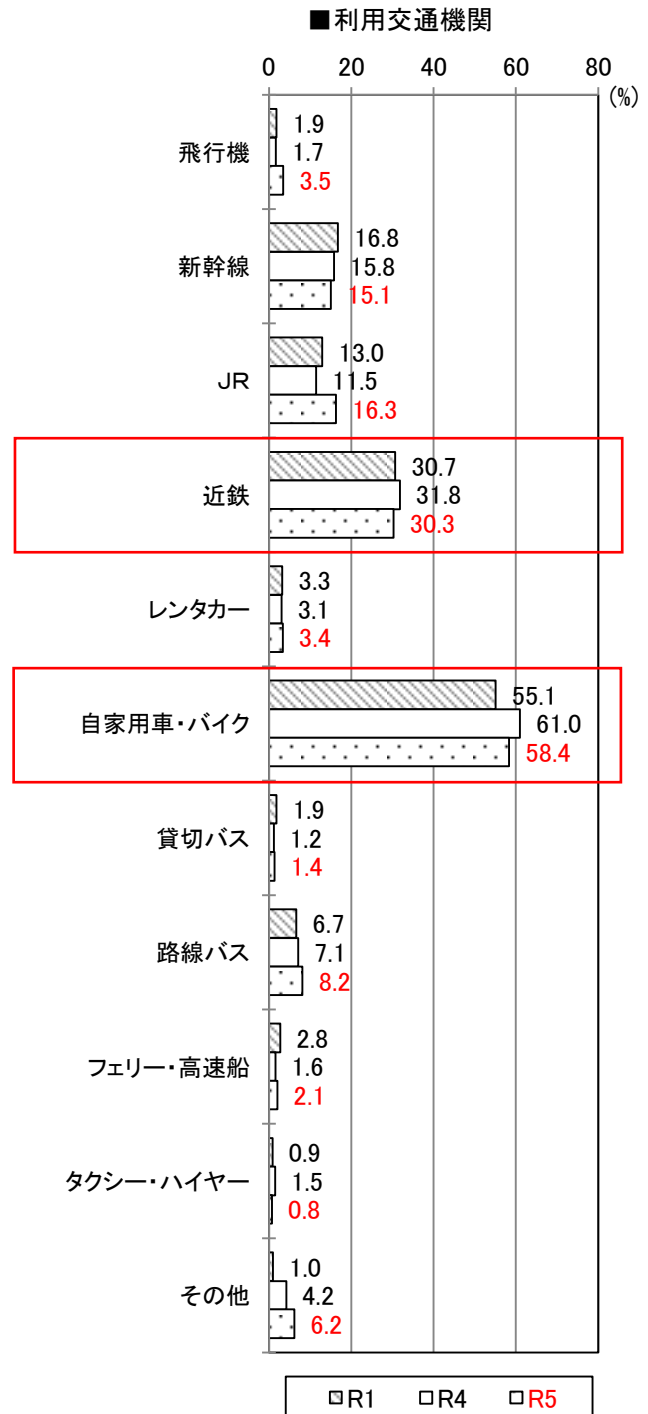
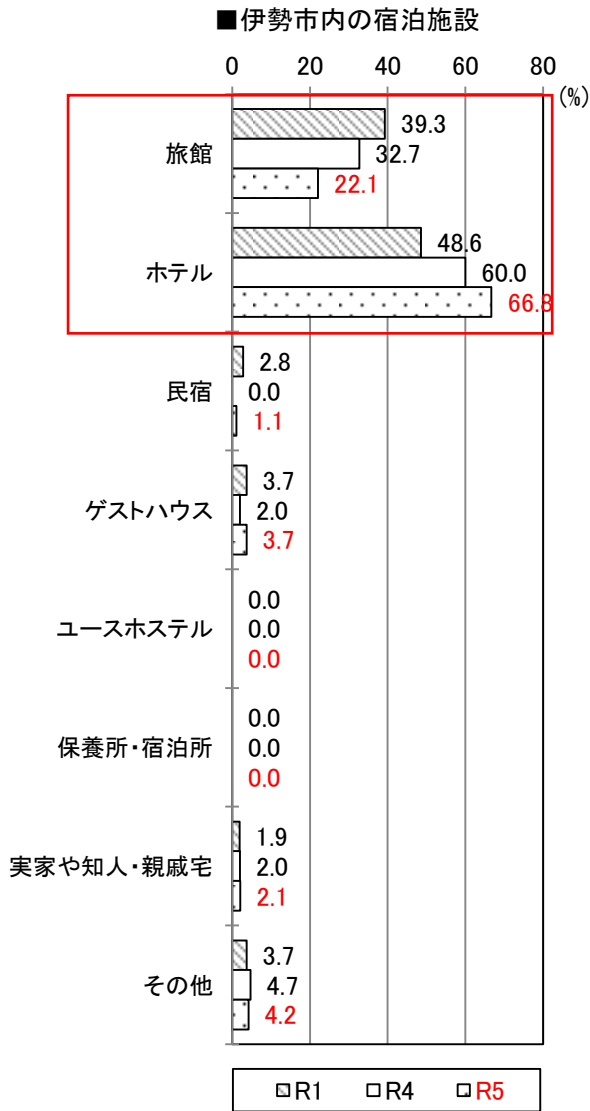
■ 日帰り客の伊勢市の滞在時間



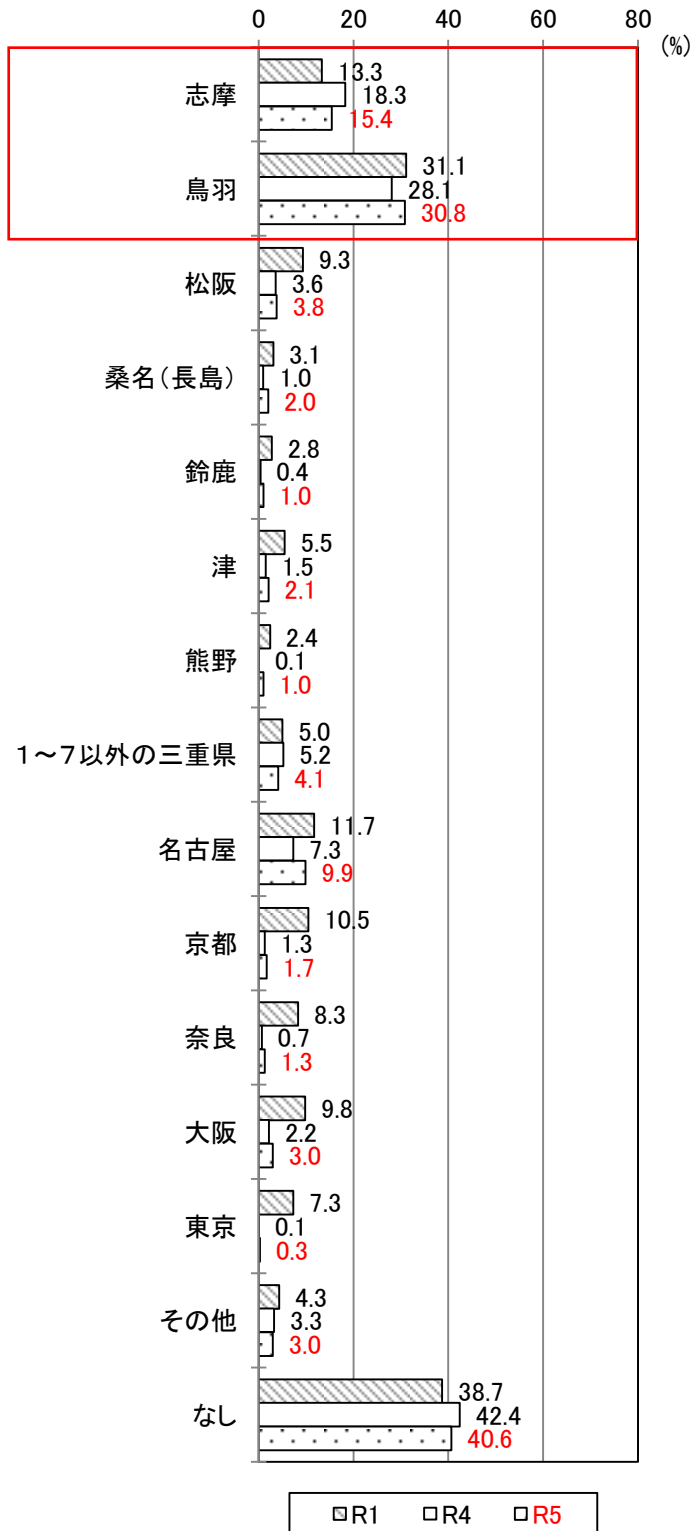
伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が66.8%で最も高く、次いで「旅館」が22.1%とR1年、R4年と同位になっています。また、「ホテル」はR1年、R4年より増加、「旅館」はR1年、R4年より減少しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が58.4%で最も高く、次いで「近鉄」が30.3%とR1年、R4年と同位になっています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が30.8%で最も高く、次いで「志摩」が15.4%とR1年、R4年と同位になっています。



■伊勢市以外に訪れた観光地





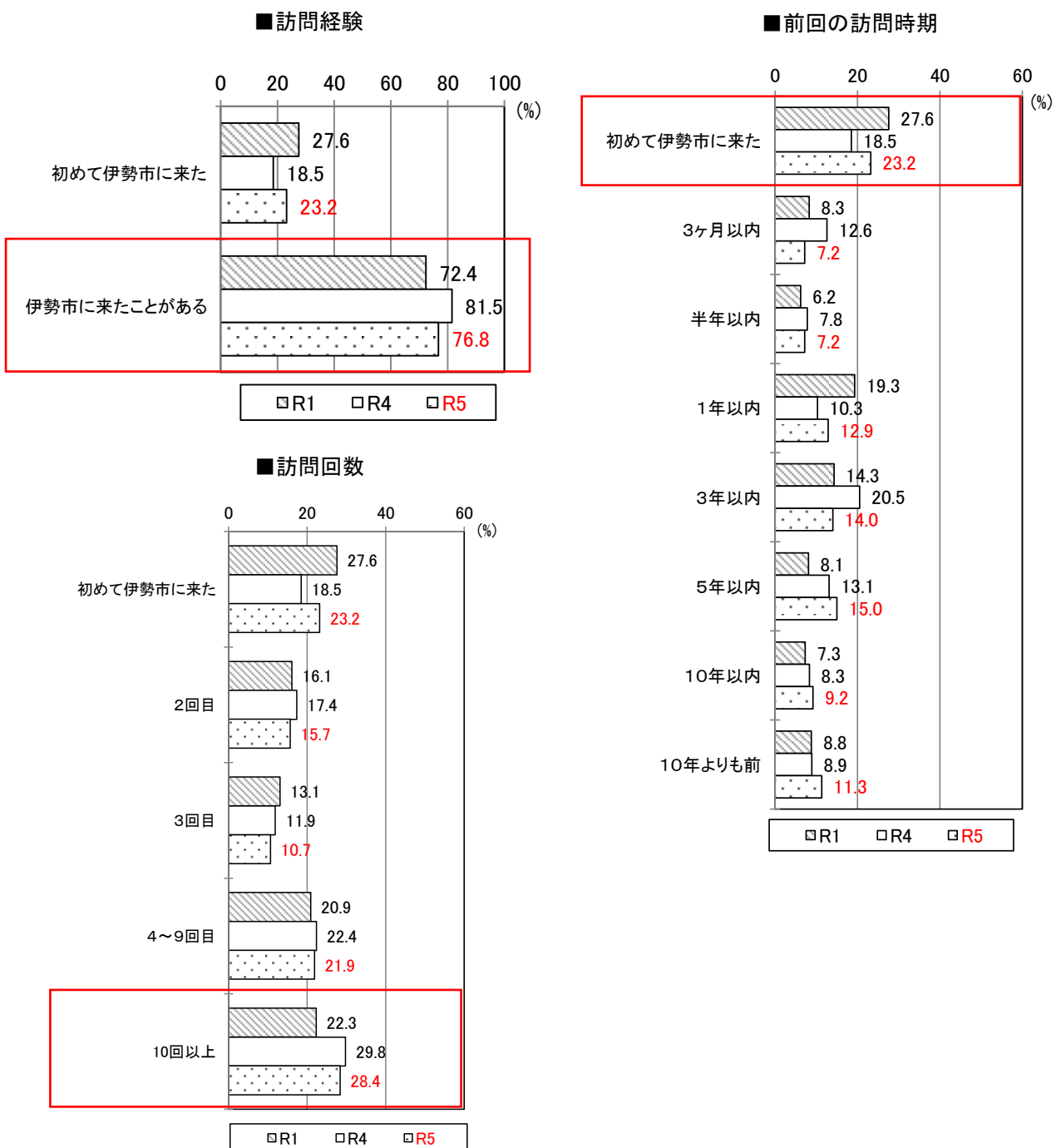
### 3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが R1 年、R4 年と同様に最も多くなっている。

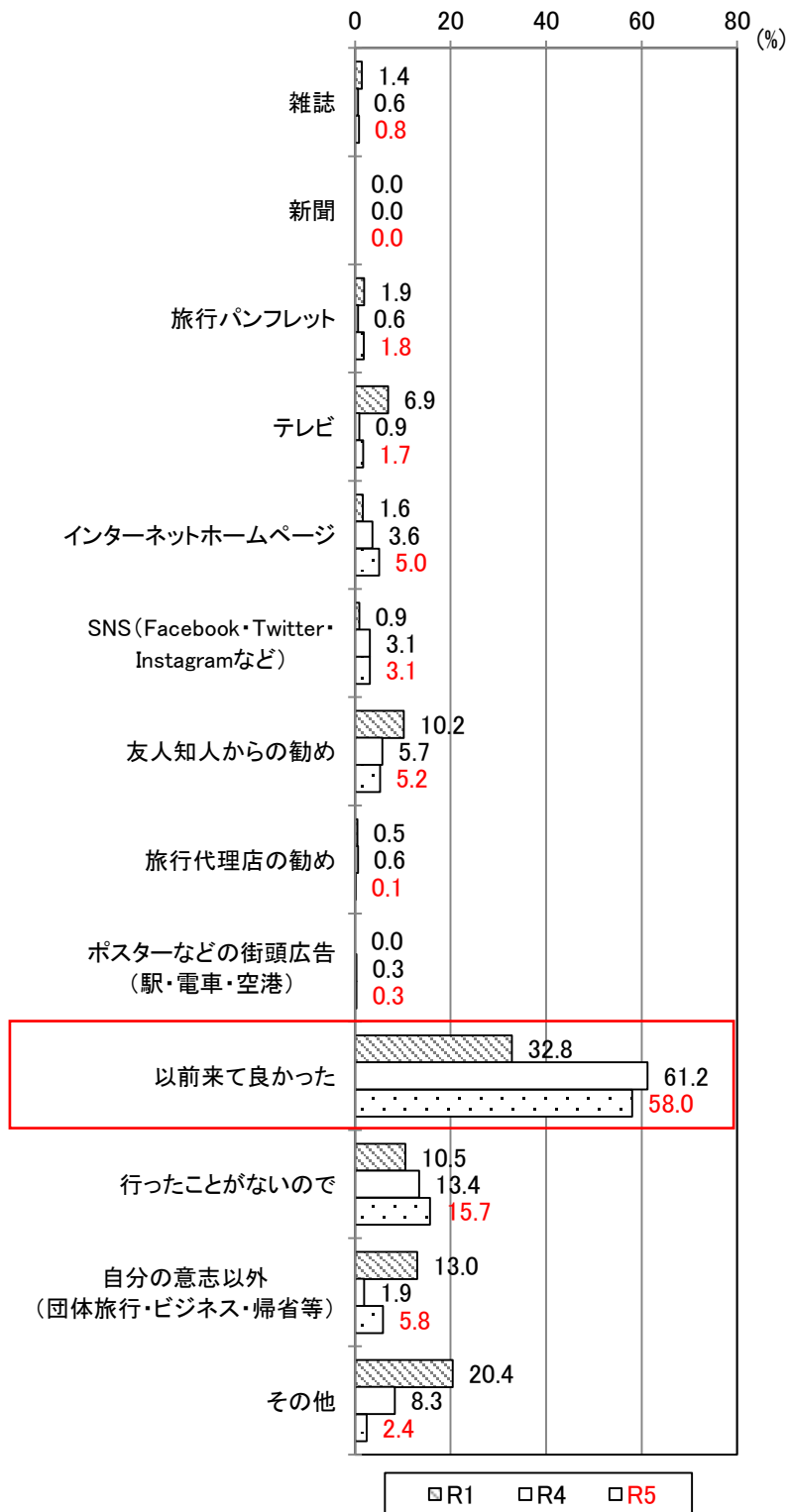
訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が 76.8%で、R1 年、R4 年と同様に 7 割以上、「初めて伊勢市に来た」は 23.2%となっています。

訪問回数については、「10 回以上」が 28.4%で最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が 23.2%となっています。

前回の訪問時期については、「初めて伊勢市に来た」が 23.2%と最も高くなっていますが、『3 年以内』に再来訪する割合は 41.3%で R1 年、R4 年より減少しています。また、伊勢市を選んだきっかけについては、「以前来て良かった」が 58.0%で R1 年、R4 年と同様に最も高くなっています。



■伊勢市を選んだきっかけ



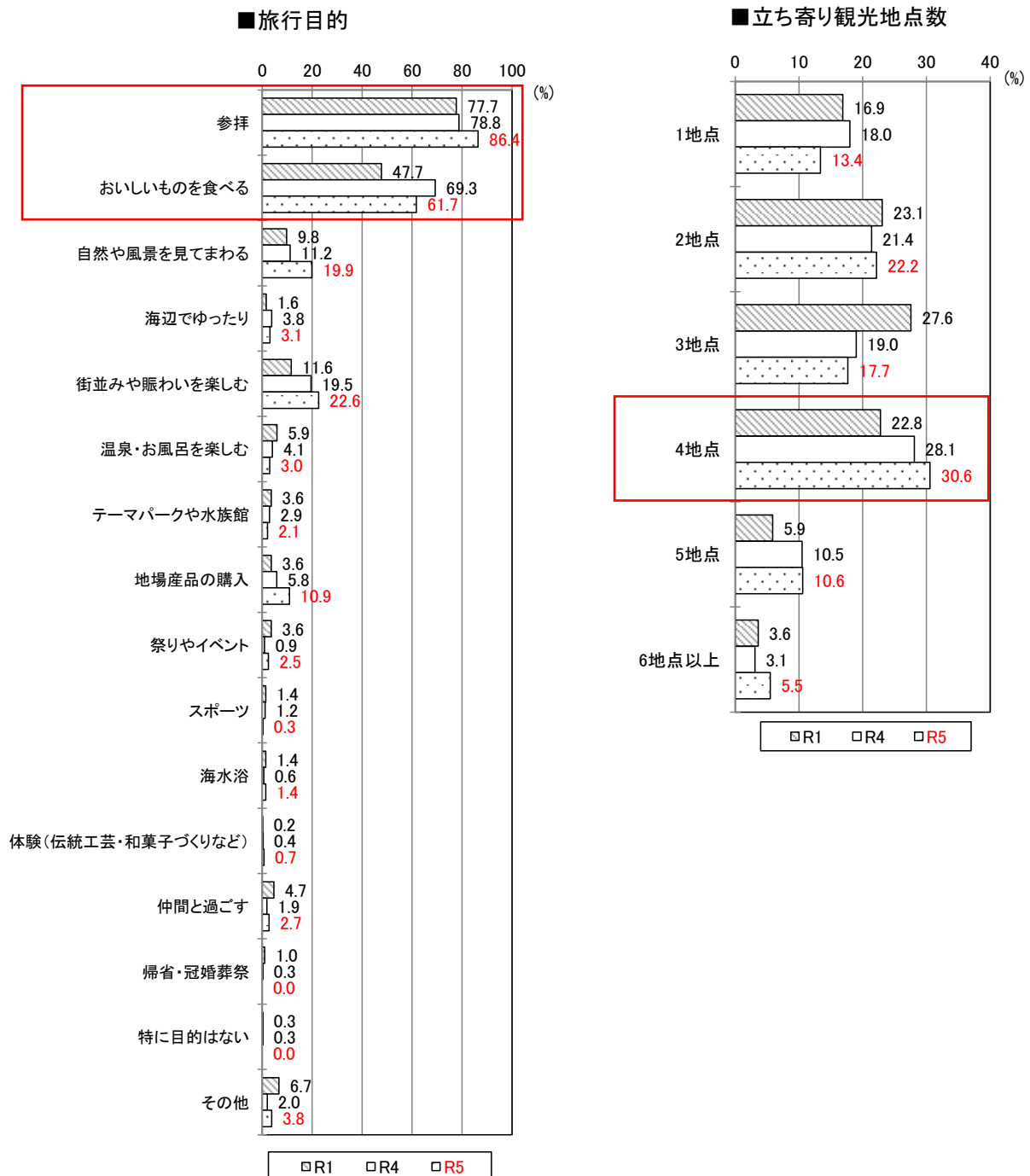
## 4. 観光目的地

・参拝、おいしいものを食べる、街並みや賑わいを楽しむことや自然や風景を見てまわることを目的にしている観光客がR1年、R4年と同様に多くなっている。

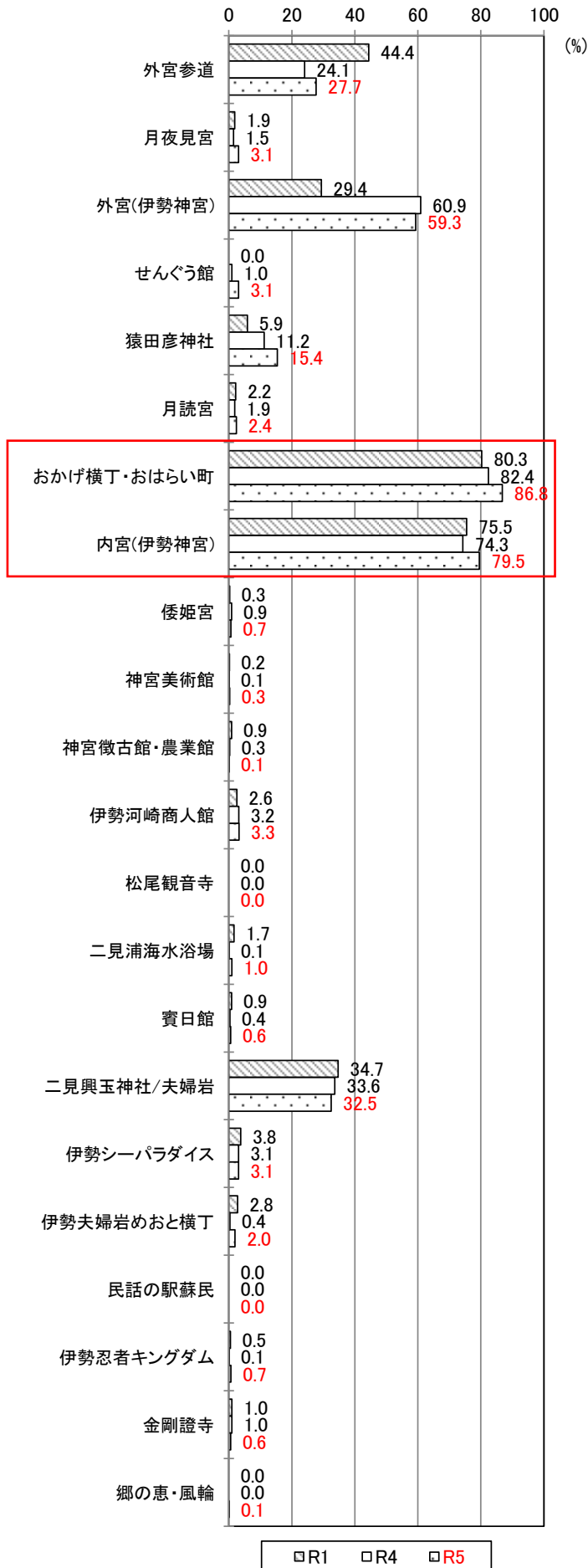
旅行目的については、「参拝」が86.4%で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が61.7%とR1年、R4年と同位になっています。

立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が86.8%で最も高く、次いで「内宮（伊勢神宮）」が79.5%とR1年、R4年と同位になっています。

また、立ち寄り観光地点数は、「4地点」が30.6%で最も高く、次いで「2地点」が22.2%、「3地点」が17.7%と上位3位はR1年、R4年と同位になっています。



■ 立ち寄り観光地点

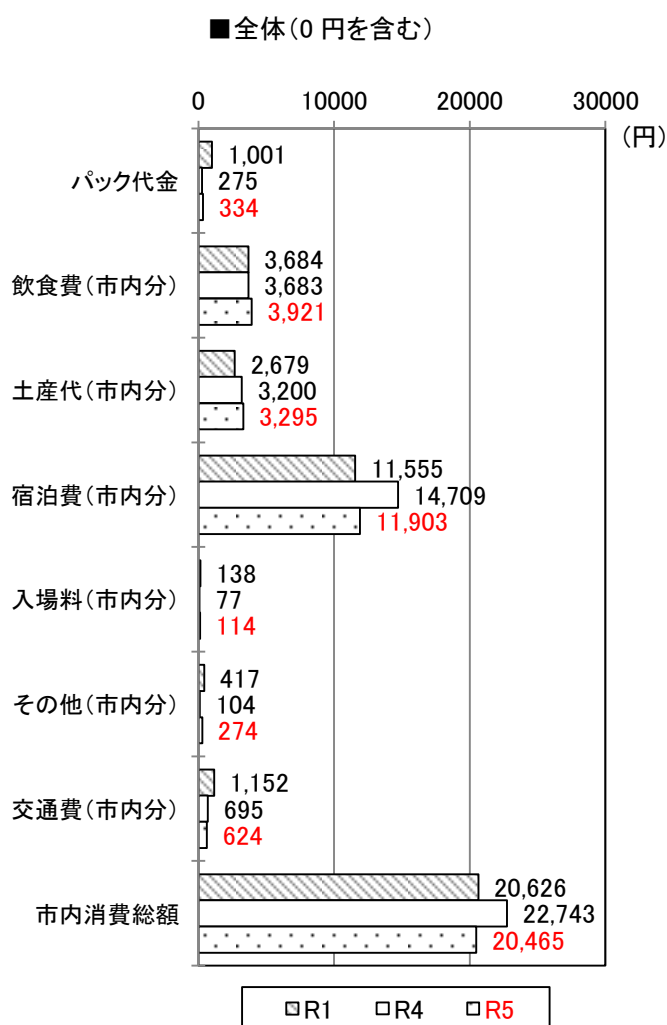


## 5. 平均消費額

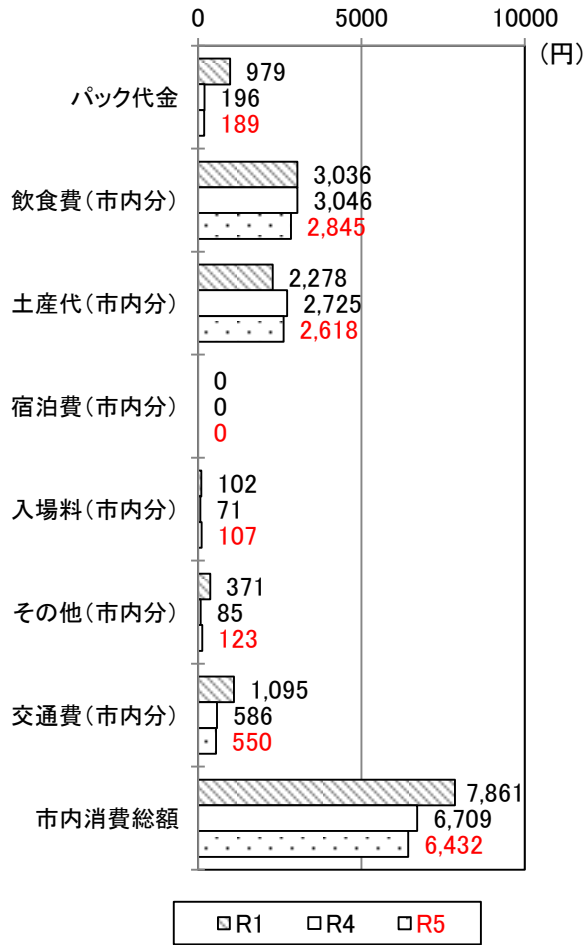
- ・全体の市内平均消費総額は R1 年、R4 年より減少している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は R1 年、R4 年より減少している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は R1 年より増加し、R4 年より減少している。

全体の市内平均消費総額は 20,465 円で、R1 年比 (99.2%)、R4 年比 (90.0%) となっています。日帰り (市外宿泊を含む) の市内平均消費総額は 6,432 円で、R1 年比 (81.8%)、R4 年比 (95.9%) となっています。市内宿泊の市内平均消費総額は 26,264 円で、R1 年比 (101.1%)、R4 年比 (95.5%) となっています。

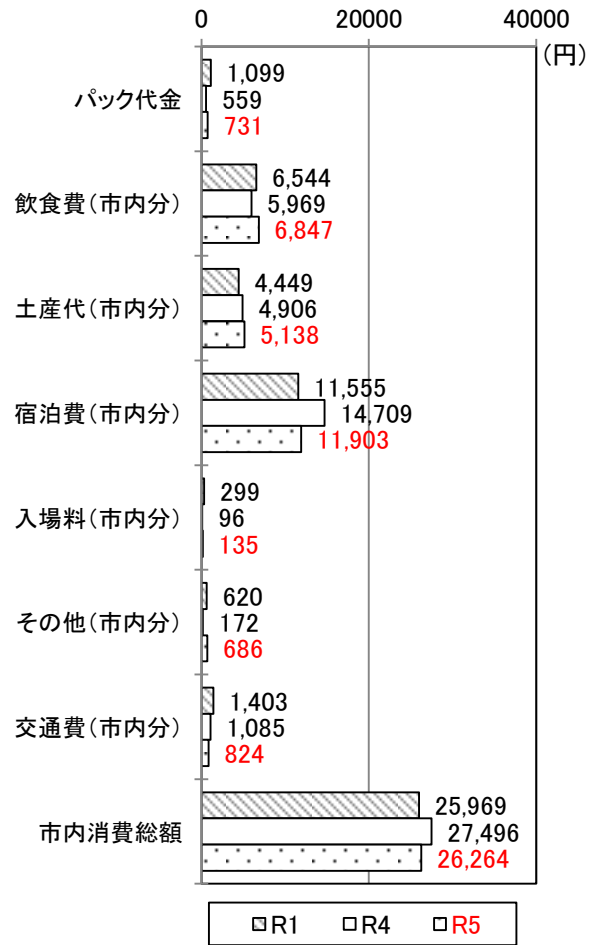
(ただし、パック代金《市内分》はパック代金《市外分含む》の 20%として算出しました。)



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



## 6. 新型コロナウイルス感染症の影響について

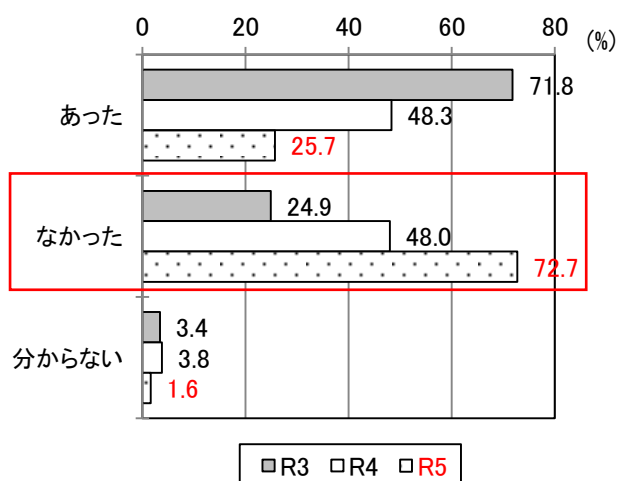
- ・観光に対する姿勢や考え方に変化のあった観光客は年々減少しており、7割以上がなかったと回答している。
- ・伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」の順に多くなっている。
- ・混雑状況のリアルタイム Web 配信について、1割程度の認知度しかなく利用は1割未満となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響による観光に対する姿勢や考え方の変化について、「なかった」が72.7%で最も高く、R4年より24.7ポイント増加しています。

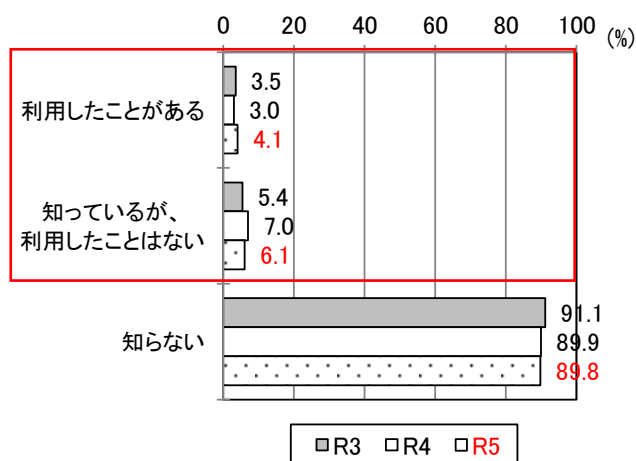
伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」が32.4%で最も高くなっていますが、R3年より15.5ポイント減少しています。また、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」はR3年、R4年より増加しています。

混雑状況のリアルタイム Web 配信については、「利用したことがある」が4.1%、「知っているが、利用したことはない」が6.1%でR3年、R4年同様、1割程度の認知度となっています。

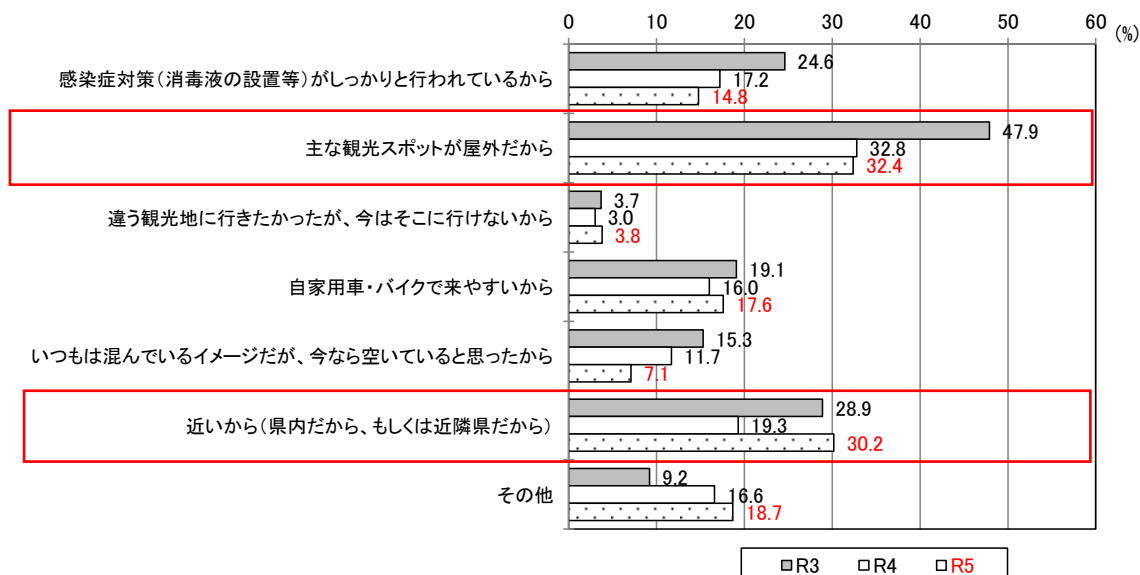
■観光に対する姿勢や考え方の変化



■混雑状況のリアルタイム Web 配信



■伊勢に来る決め手



## 7. 伊勢市観光の満足度

- ・満足度は宿泊施設以外の項目でR1年より高く、R4年と同様の傾向となっている。
- ・再訪意向はR1年、R4年と同様の傾向となっている。

伊勢市観光の満足度を100点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が94.1点で最も高く、「移動・交通」が81.7点で最も低くなっています。また、「宿泊施設」及び「移動・交通」以外の項目でR1年、R4年より高くなっています。

総合満足度については、「大変満足」「満足」合わせて93.5%となっており、R1年、R4年と同様に高くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が96.6%でR1年、R4年と同様に最も高く、9割以上となっています。

